

# 2011年9月期（第64期） 決算説明会資料

横浜冷凍株式会社

# 目次—Table of Contents

## I. 2011年9月期 トピックス

## II. 2011年9月期 決算サマリー

1. 連結損益計算書
2. 特別損失の計上
3. セグメント別概要
4. 比較貸借対照表の増減
5. キャッシュフロー計算書
6. 株主還元の様況

## III. CSRの取り組み

- 環境活動
- 社会貢献活動

## IV. 第四次中期経営計画

### *Step Toward the Future*

～成長に向けての脱皮～

- ・ 第三次中期経営計画の振り返り
- ・ グループを取りまく事業環境
- ・ 第四次中期経営計画の概要及び目標

## V. 2012年9月期 通期業績予想

- ・ 連結業績予想

## VI. 資料編

- ・ 冷蔵倉庫事業 資料
- ・ 食品販売事業 資料

# I. 2011年9月期 トピックス

## Topics of the FY2011

# I. 2011年9月期トピックス



## 喜茂別物流センター（仮称）9月着工

道内有数の農産品生産拠点である喜茂別町に建設  
冷蔵収容能力15千トン、パッキングセンター併設



## ASIAN SEAFOOD EXPOSITION

食品販売事業の海外戦略の一環として、香港で開催  
された第2回アジアシーフードショーに出展



## Thailand's Best Friends2011 受賞

タイ国の輸出活性化に寄与した有力な企業として、  
タイ国政府商務省より表彰されました

## Ⅱ. 2011年9月期 決算サマリー

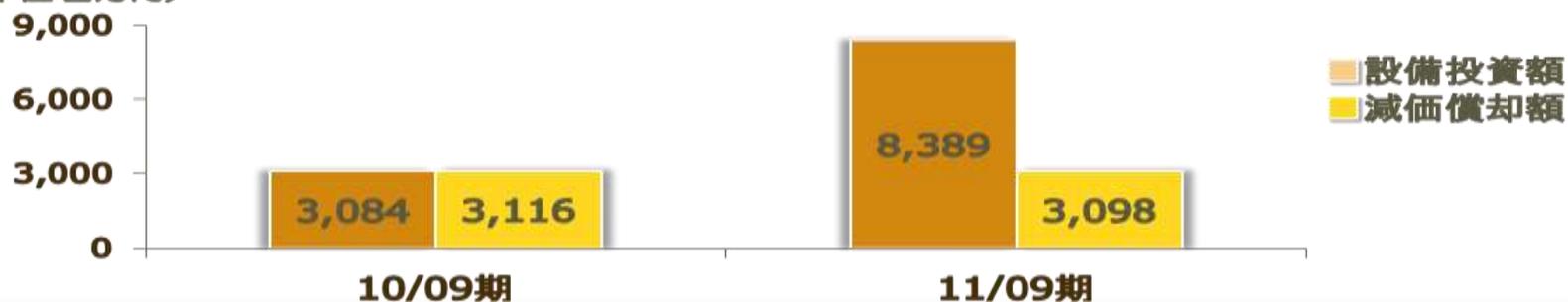
### **Financial Summary for the FY2011**

# 1. 連結損益計算書

営業・経常利益：一部上場来の最高益更新

(単位:百万円)	10/09期	11/09期	前年同期比		10/11月公表予想 (11/08月修正予想)	達成率 (対修正予想)
			増減額	増減率		
売上高	121,443	124,051	2,607	2.1%	119,800 (122,820)	103.5% (101.0%)
営業利益	3,793	4,193	400	10.6%	3,940 (4,440)	106.4% (94.5%)
経常利益	4,087	4,298	210	5.2%	3,980 (4,510)	108.0% (95.3%)
当期純利益	1,767	1,668	△98	△5.6%	1,830 (1,790)	91.2% (93.2%)

(単位:百万円)



## 2. 特別損失の計上

特別損失：1,230百万円 特別損益：1,104百万円

■ 東日本大震災による損失額	617百万円
・ 固定資産除却損（気仙沼冷凍工場・仙台物流センター等※）	233百万円
・ 棚卸資産の滅失損（食品販売事業の被災在庫）	219百万円
・ その他の復旧・復興費用	164百万円
■ スクラップ&ビルドによる事業所閉鎖損失	381百万円
・ 大阪物流センター	279百万円
・ 鹿児島物流センター（旧）	102百万円
■ 資産除去債務（会計基準の適用に伴う影響額）	132百万円

※ 気仙沼冷凍工場 11月1日 全業務再開  
仙台物流センター 9月1日 全業務再開

### 3. セグメント別概要 売上高・営業利益（連結）

売上高は食品販売、営業利益は冷蔵倉庫が貢献

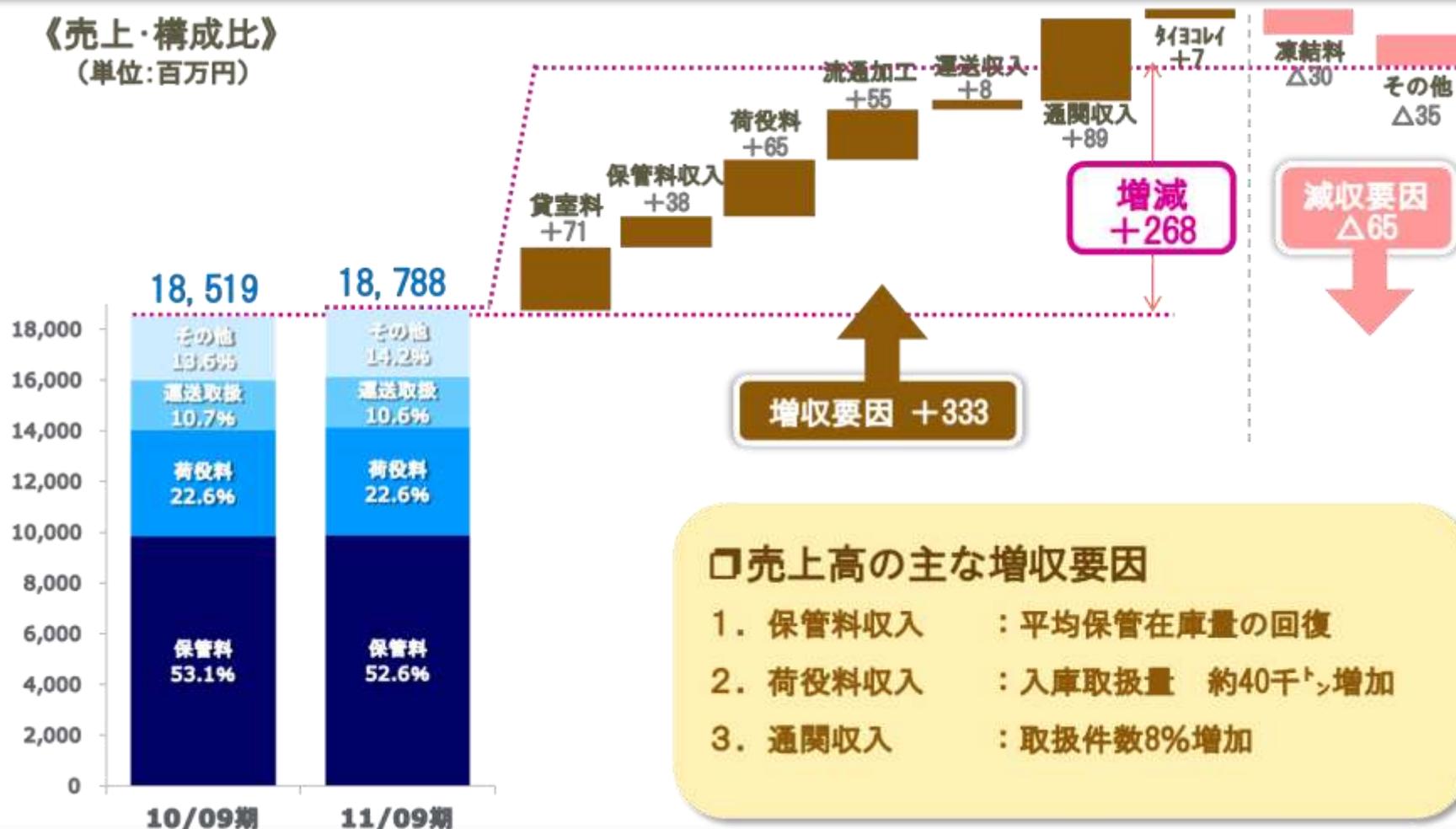
(単位:百万円)	売上高				営業利益			
	10/09期	11/09期	前年同期比		10/09期	11/09期	前年同期比	
			増減額	増減率			増減額	増減率
冷蔵倉庫事業	18,519	18,788	268	1.4%	3,467	3,846	378	10.9%
食品販売事業	102,888	105,246	2,358	2.3%	1,955	2,023	67	3.5%
その他	35	16	△18	△52.9%	13	11	△2	△16.0%
合計	121,443	124,051	2,607	2.1%	5,436	5,880	444	8.2%

※ 各セグメントの営業利益は、配賦不能営業費用（管理部門にかかる費用）の控除前です。

### 3. セグメント別概要 冷蔵倉庫事業（売上高）

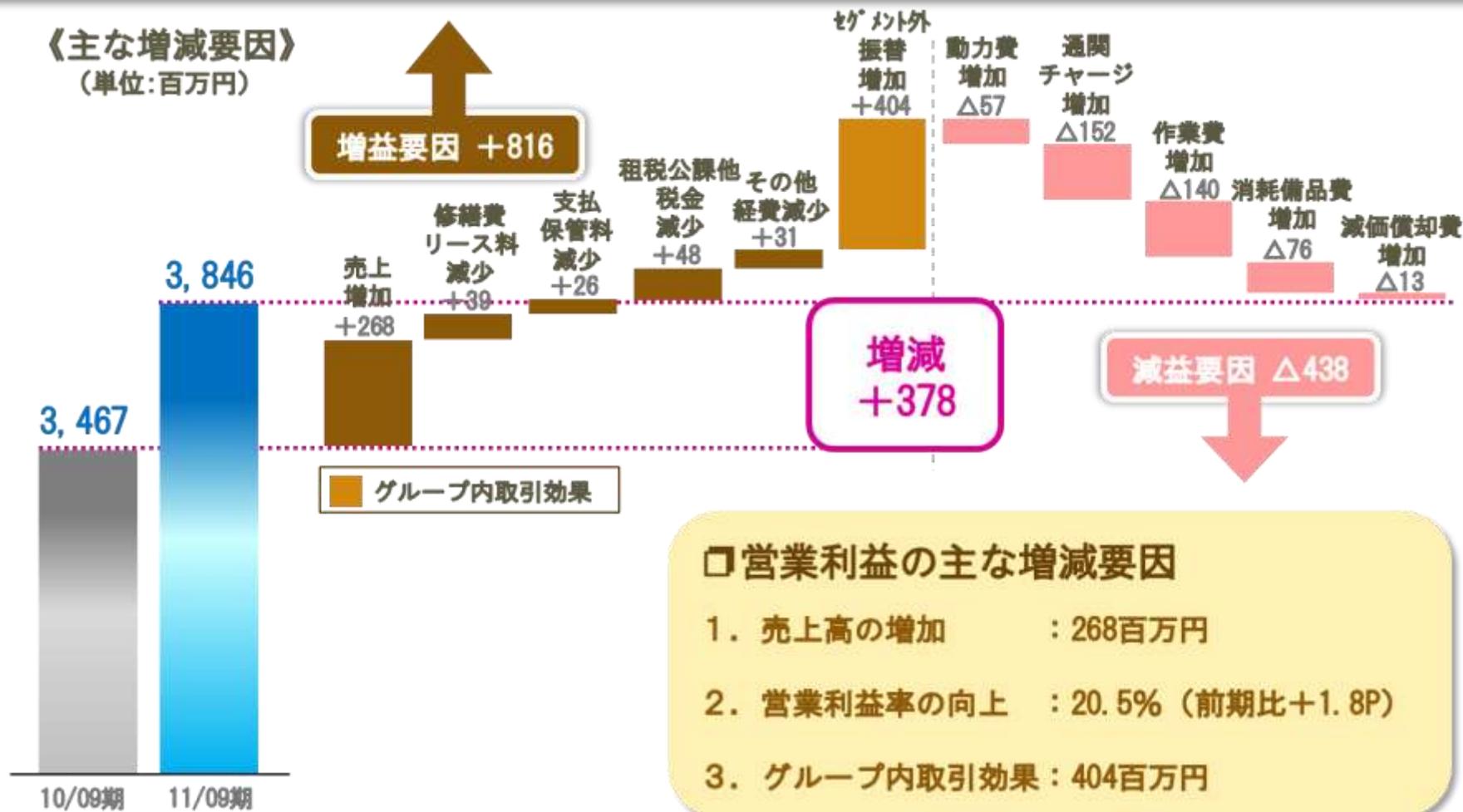
売上高：18,788百万円（前年同期比+268百万円）

《売上・構成比》  
（単位：百万円）



### 3. セグメント別概要 冷蔵倉庫事業（営業利益）

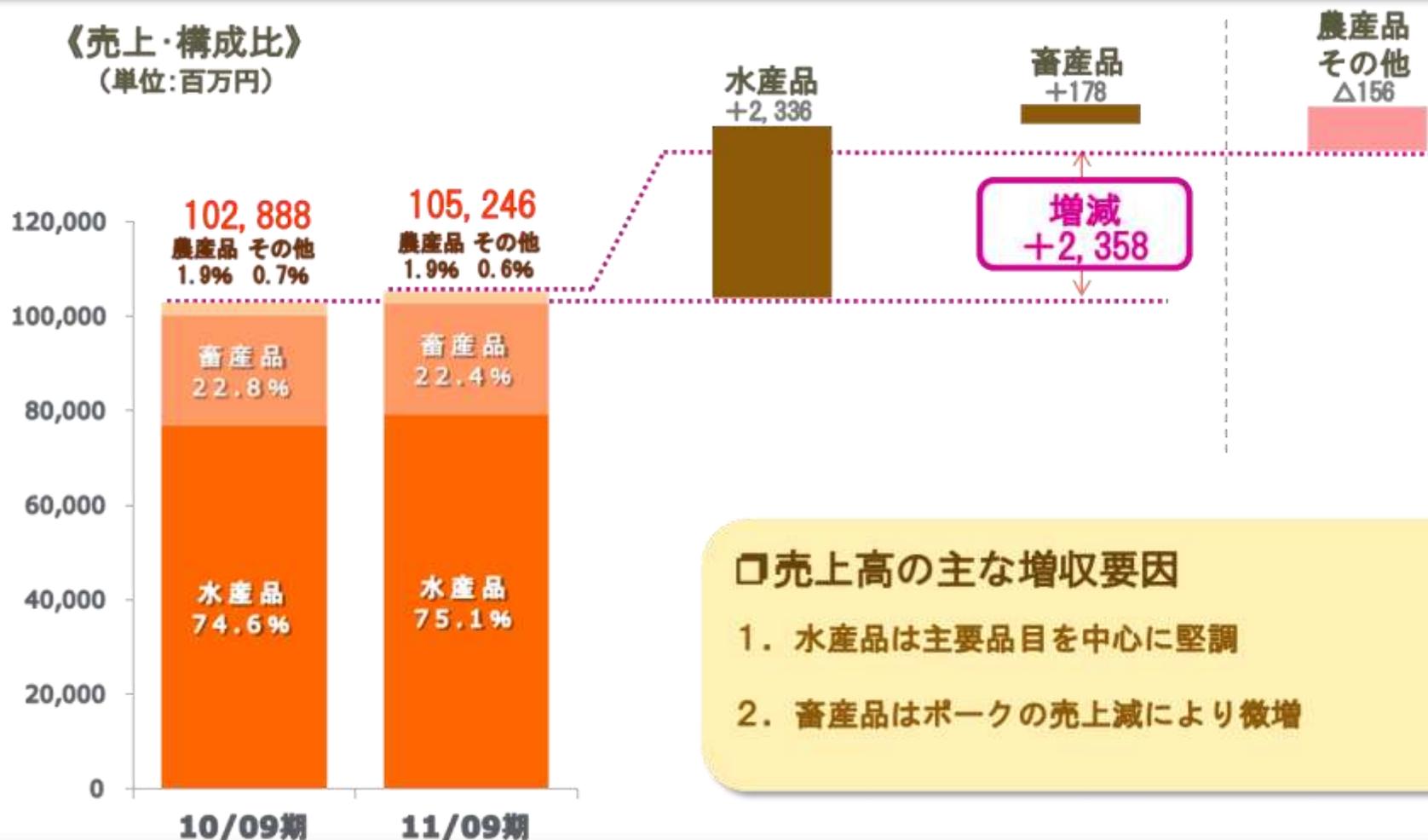
営業利益：3,846百万円（前年同期比+378百万円）



### 3. セグメント別概要 食品販売事業（売上高）

売上高：105,246百万円（前年同期比+約23億円）

《売上・構成比》  
（単位：百万円）



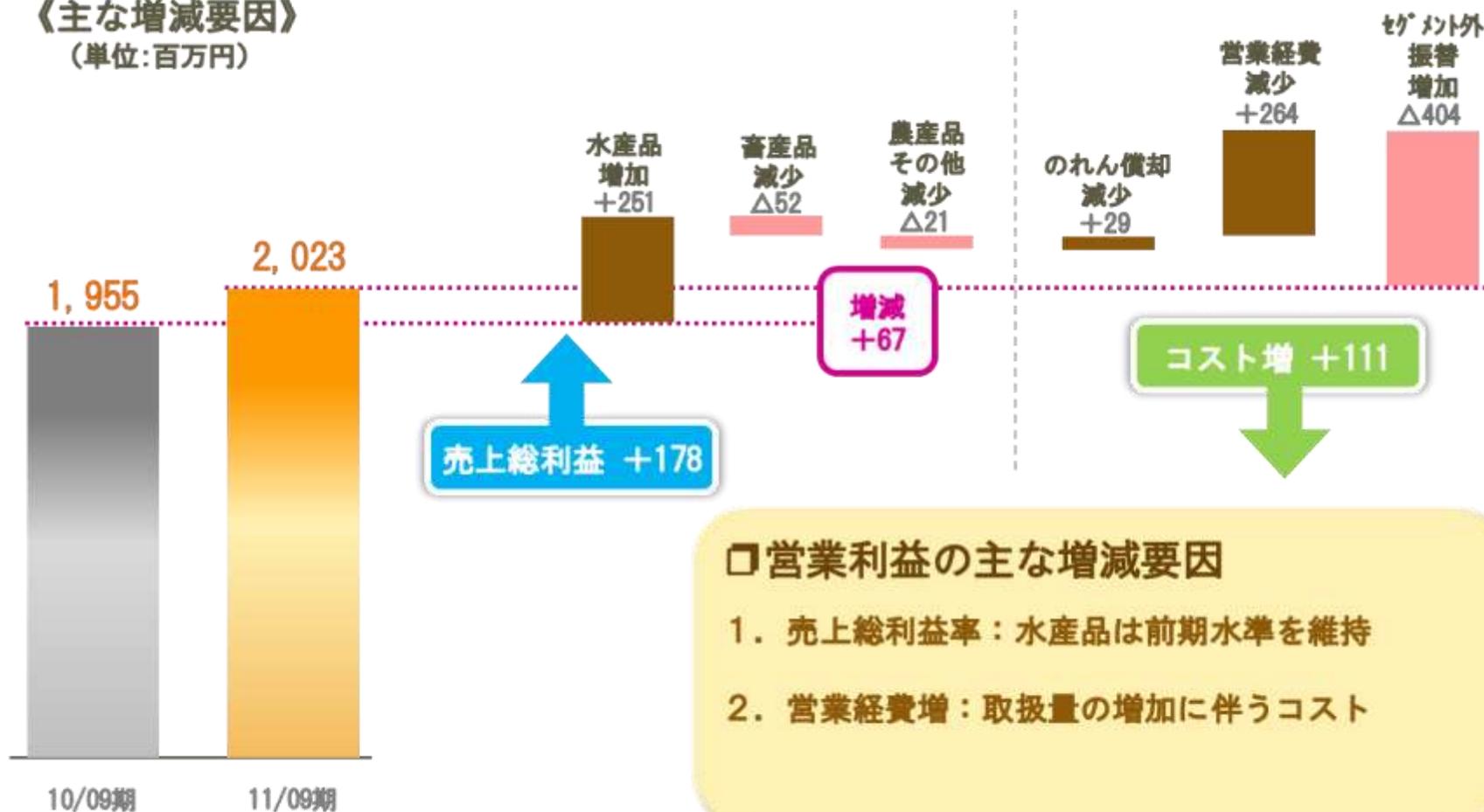
#### □売上高の主な増収要因

1. 水産品は主要品目を中心に堅調
2. 畜産品はポークの売上減により微増

### 3. セグメント別概要 食品販売事業（営業利益）

営業利益：2,023百万円（前年同期比+67百万円）

《主な増減要因》  
（単位：百万円）



#### □ 営業利益の主な増減要因

1. 売上総利益率：水産品は前期水準を維持
2. 営業経費増：取扱量の増加に伴うコスト

## 4. 比較貸借対照表の増減（連結）

（単位：百万円）

資産	10/09期	11/09期	増減	負債・純資産	10/09期	11/09期	増減
流動資産	31,296	35,716	4,420	流動負債	19,571	22,710	3,139
現預金	3,877	4,563	686	買掛債務	7,828	6,765	△1,062
売掛債権	15,755	15,902	147	短期借入金	7,352	9,435	2,083
商品	10,890	13,985	3,094	未払金	307	1,878	1,570
固定資産	51,985	57,349	5,363	固定負債	7,657	13,793	6,136
有形固定資産	44,547	49,706	5,158	長期借入金	6,478	12,465	5,987
投資等	4,817	5,222	404	純資産	56,053	56,562	508
総資産	83,282	93,065	9,783	負債及び純資産	83,282	93,065	9,783

主な増減要因

◇流動資産(44億円の増加)

・現預金 増加 6億円  
・商品 増加 30億円

◇固定資産(53億円の増加)

・建物・構築物 増加 31億円  
・機械装置 増加 12億円  
・投資有価証券 増加 7億円

※億単位未満切り捨て

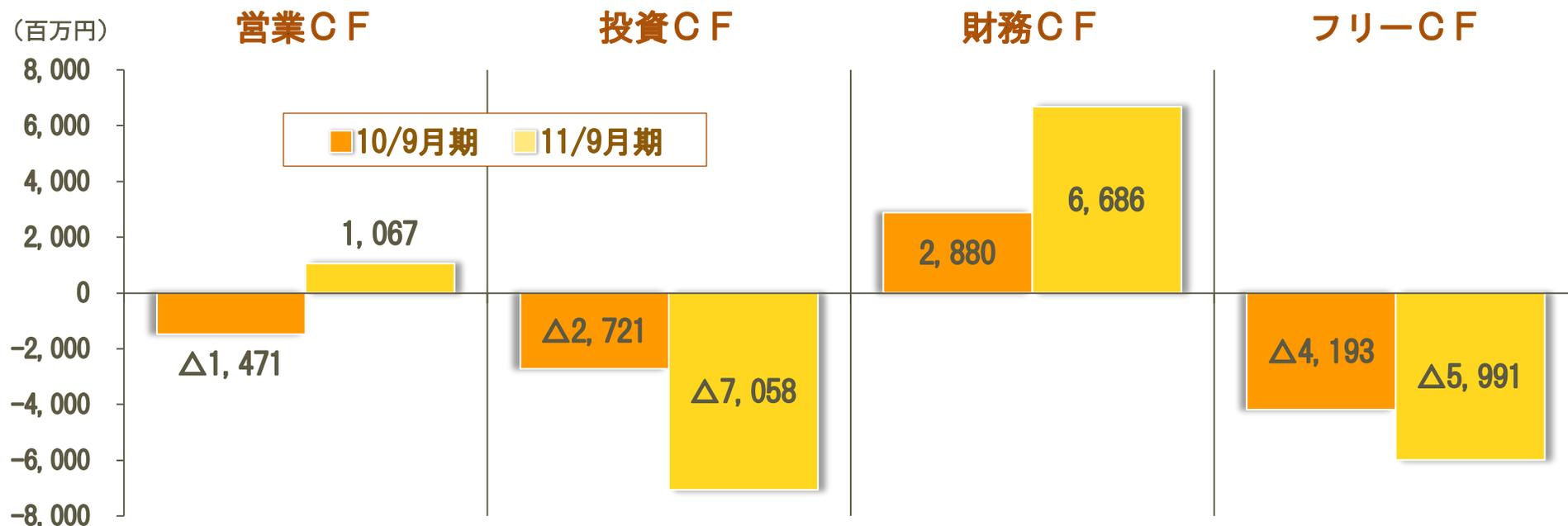
◇流動負債(31億円の増加)

・買掛債務 減少 10億円  
・短期借入金 増加 20億円  
・未払金 増加 15億円

◇固定負債(61億円の増加)

・長期借入金 増加 59億円  
・社債 減少 1億円

# 5. キャッシュフロー計算書（連結）



主要要因

◇現金及び現金同等物

・前年同期比 6億円増

◇営業CF

・当期純利益 31億円  
 ・減価償却費 30億円  
 ・たな卸資産増 33億円  
 ・法人税等の支払額 21億円

◇フリーCF

・前年同期比 17億円減

◇投資CF

・有形固定資産の取得 64億円  
 ・投資有価証券の取得 6億円

◇財務CF

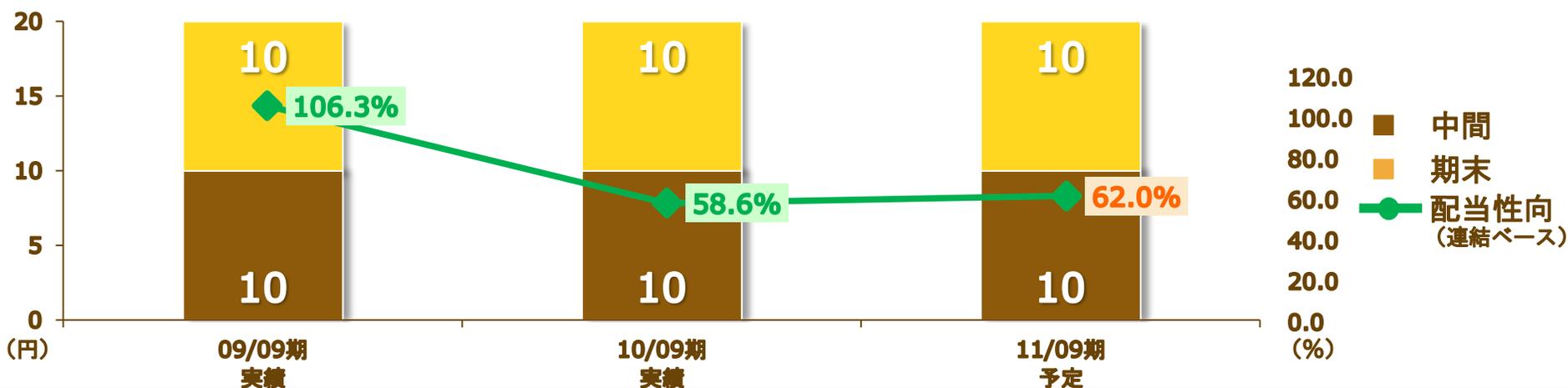
・借入金増 80億円  
 ・配当金の支払額 10億円

※億単位未満切り捨て

## 6. 株主還元の様況

配当性向：40%以上を維持

配当金 (円/1株)	09/09期 実績	10/09期 実績	11/09期 予定
中間	10.0	10.0	10.0
期末	10.0	10.0	10.0
合計	20.0	20.0	20.0



# Ⅲ. CSRの取り組み

## CSR Activities

# CSRの取り組み（環境活動）

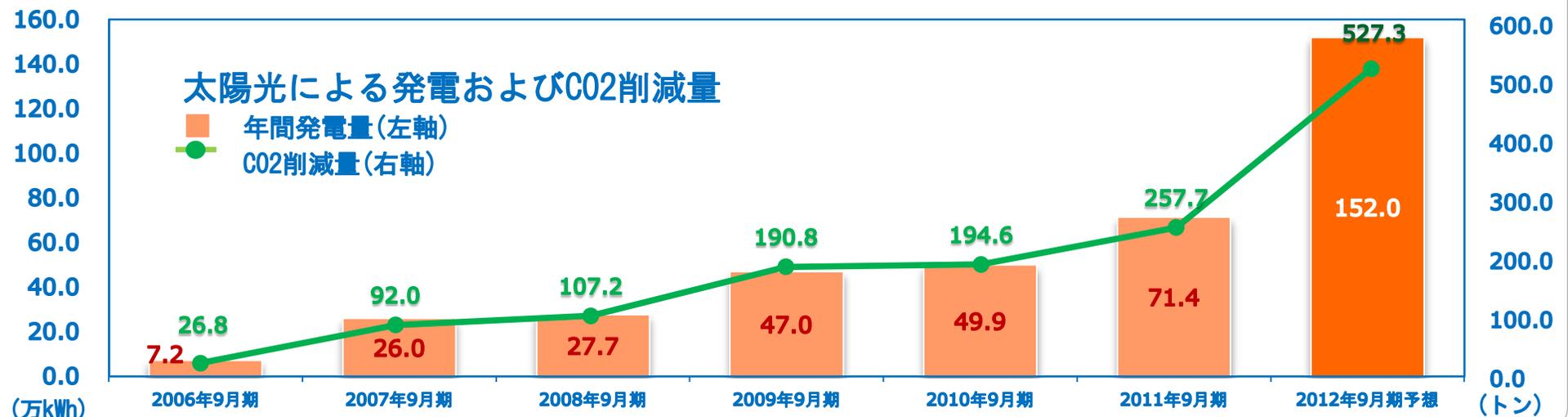
## 太陽光発電システム

### 2011年9月期実績

- ・ 北港、鹿児島島の2物流センターに新たに導入（計7事業所）
- ・ 年間発電量 約71万kWh Co2削減量 約257トン

### 2012年9月期予想

- ・ 年間発電量 約152万kWh（約450世帯分の年間使用量に相当）
- Co2削減量 約527トン



# CSRの取り組み（環境活動）

## 環境配慮型薄層屋上緑化システム

### 既存物流センターへの導入

#### ●期待される効果

- ◇Co2の削減
- ◇屋上の温度上昇防止による冷却効率の向上
- ◇電力使用量の削減



#### ＜屋上緑化システムの概要＞

- ・薄層カセット式多機能緑化システムを使用
- ・メンテナンスが少なく済むセダム植物（マツバギク・ツルマンネングサ）
- ・60℃～70℃近くまで上昇する夏場の屋上表面温度を、緑化によって30℃近く下げることができる。

# CSRの取り組み（社会貢献活動）

## 地域交流の主な活動状況

### 教育・文化への協賛

#### ●横浜市教育委員会

小・中・高・特別支援学校の児童・生徒約280千人が対象  
「ふれあいコンサート」・「小学校体育大会」  
「総合文化祭」・「スピーチコンテスト」

#### ●神奈川新聞花火大会（運営ボランティア含む）



### スポーツ大会への協賛

- トライアスロン世界選手権シリーズ（横浜大会）
- 日本女子プロゴルフ選手権大会（コニカミノルタ杯）

# 横浜冷凍株式会社

第四次中期経営計画

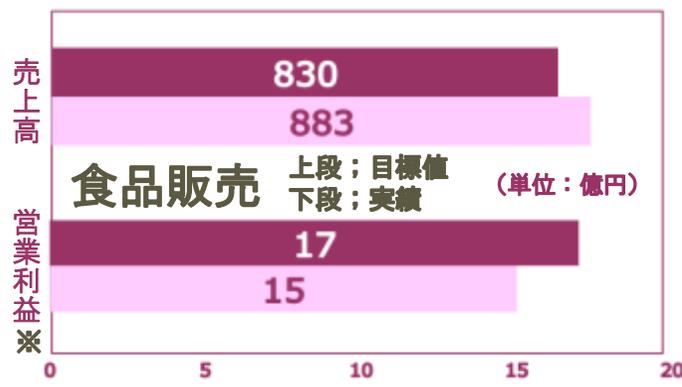
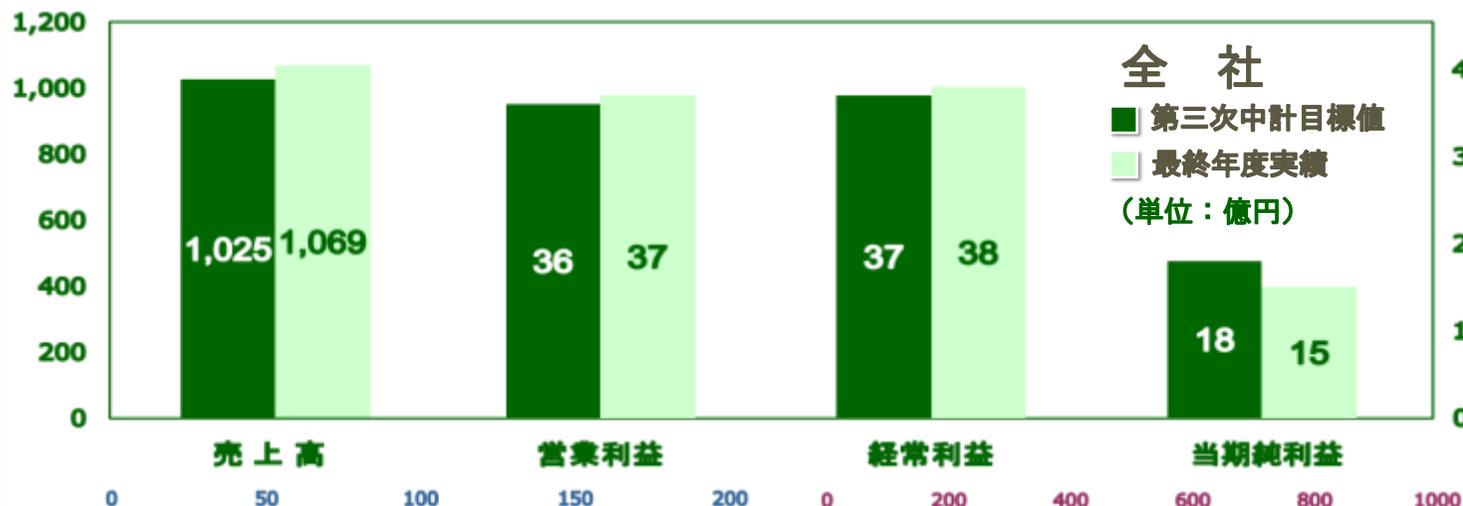
*Step Toward the Future*

～成長に向けての脱皮～

第65期(2012年9月期)～第67期(2014年9月期)

**4<sup>th</sup> Medium-term Management Plan**

# 1. 第三次中期経営計画の振り返り 定量目標 (単体ベース)



## 達成状況

- 全社
  - ・当期純利益以外は全て達成
- セグメント別
  - ・冷蔵：営業利益達成
  - ・販売：売上高達成
- ROE 4%以上
  - ・最終年度2.7%
- 配当性向40%以上
  - ・最終年度67.0%

※ 各セグメントの営業利益は、配賦不能営業費用（管理部門にかかる費用）の控除前です。  
第三次中期経営計画内の目標値及び実績値は、横浜冷凍株式会社単体のものです。

## 1. 第三次中期経営計画の振り返り 冷蔵倉庫事業

多彩な物流サービスの積極展開

稼働した新設物流センター



## 1. 第三次中期経営計画の振り返り 食品販売事業

原料サプライヤーとしての機能向上

グループ化した子会社・海外拠点

 株式会社アライアンスシーフーズ



 株式会社クローボートレーディング



 バンコク駐在員事務所



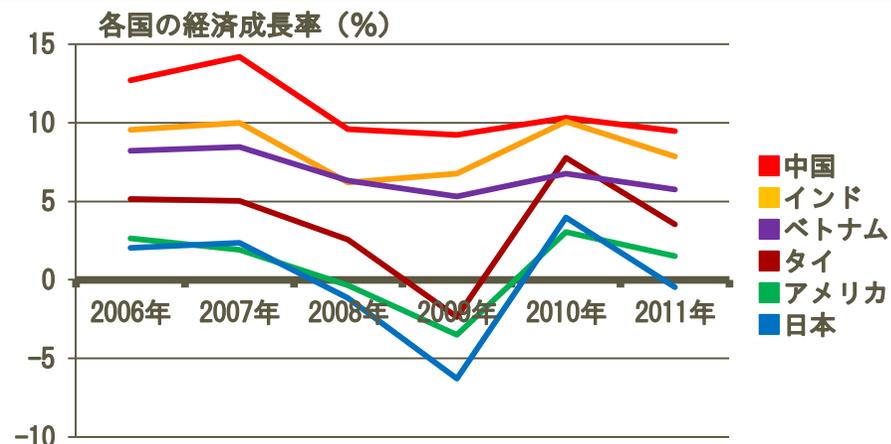
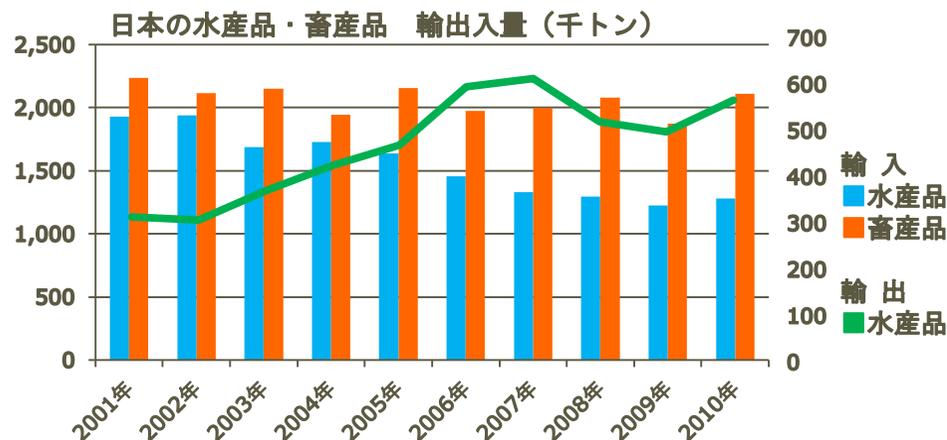
## 2. グループを取りまく事業環境

### 国内

- 国内の人口は減少傾向、更に高齢者の割合が高まる見通し。
- 水産品・畜産品の輸入量は減少傾向。
- 食の安全・安心志向は、福島原発の影響で一層高まる。

### 海外

- 欧米を中心とした先進国の健康志向により、水産品の需要が増加傾向。
- 新興国の経済成長を背景とした食品需要の拡大が見込まれる。
- 日本食市場の拡大は、継続が見込まれる。



※ 上記のグラフは、国際通貨基金 (IMF)、農林水産省、財務省及び日本冷蔵倉庫協会の資料を基に当社が作成したものです。

## 第四次中期経営計画の概要

ネーミング  
行動基準

# *Step Toward the Future*

～成長に向けての脱皮～

位置付け

長期的ビジョン「持続的な企業価値向上の実現」に向けて、あらゆる環境の変化に強く、柔軟かつスピーディに対応できる盤石な事業モデルを構築する第一ステップ。

基本方針

本中計の実現に向けて、コア事業の強化と成長力の強化を推進し、未来永劫成長を続け、存続する企業となるための事業モデルの礎を築きあげる。

ステップ戦略

コア事業  
の強化

成長力  
の強化

人材育成

グループ  
経営の強化

ITの推進

Step Toward  
the Future

持続的な  
企業価値向上  
の実現

最終年度（2014年9月期）定量目標（連結ベース）

売上高 1,500億円 ROE 4%台  
 営業利益 63億円 配当性向 40%以上

(単位：億円)		前中計 最終年度実績	本中計目標値 (14/09期)	増加率
全社	売上高	1,240	1,500	21.0%
	営業利益	41	63	50.2%
	経常利益	42	63	46.6%
	当期純利益	16	33	97.8%
冷蔵	売上高	187	220	17.1%
	営業利益(※)	38	45	17.0%
食品	売上高	1,052	1,280	21.6%
	営業利益(※)	20	35	73.0%

※ 各セグメントの営業利益は、配賦不能営業費用（管理部門にかかる費用）の控除前です。

## ステップ戦略 概要

### コア事業の強化

効率的な設備投資  
による収益向上

環境変化に強い供給  
体制の再構築

### 成長力の強化

低温物流サービスの  
ドメイン拡充

収益構造改革  
海外戦略の強化

Step Toward  
the Future

冷蔵倉庫

食品販売

## ステップ戦略 冷蔵倉庫事業の戦略

### 効率的な設備投資による収益向上 [コア事業]

#### 基本方針

- 「地域のシェア拡大」・「他社との差別化」により「競争優位性」を保ち、「収益向上」を図ります。

#### 重点施策

- 戦略的なネットワーク展開
  - ・ 地域の特性と需要ニーズをとらえた新設等による規模拡大
- 品質・サービスの競争力向上
  - ・ スクラップ&ビルドにより物流品質・物流ニーズの高度化や多様化に対応

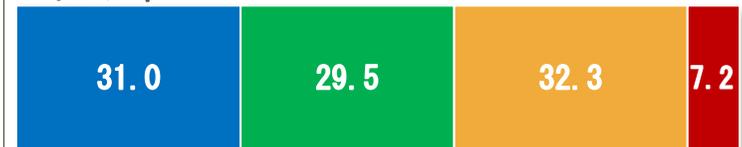
冷蔵倉庫築後年数割合 (%)

日本冷蔵倉庫協会 (※協会 会員資料を当社にて加工)



※日冷倉では、10年未満の分類はしていません。

ヨコレイ



■10年未満 ■20年未満 ■30年未満 ■30年以上

## ステップ戦略 冷蔵倉庫事業の戦略

### 低温物流サービスのドメイン拡充 [成長力の強化]

#### 基本方針

- コア事業の安定収益に新たな収益機会を構築し、成長力の強化を図ります。

#### 重点施策

- 通関事業の業容拡大
  - ・ 事業基盤を活かした収益向上
- 国際物流サービスの構築
  - ・ Best Cold Chain Co.,Ltd.を活用したノウハウ、情報の蓄積
- 物流アウトソーシングサービスの構築
  - ・ 顧客ニーズに合わせた最適なサービスの提供



ステップ戦略 食品販売事業の戦略

コア事業の強化

環境変化に強い  
供給体制の再構築

- ・国内産地
- ・海外産地

調達力の強化

成長力の強化

収益構造改革

- ・組織のシンプル化

海外戦略の強化

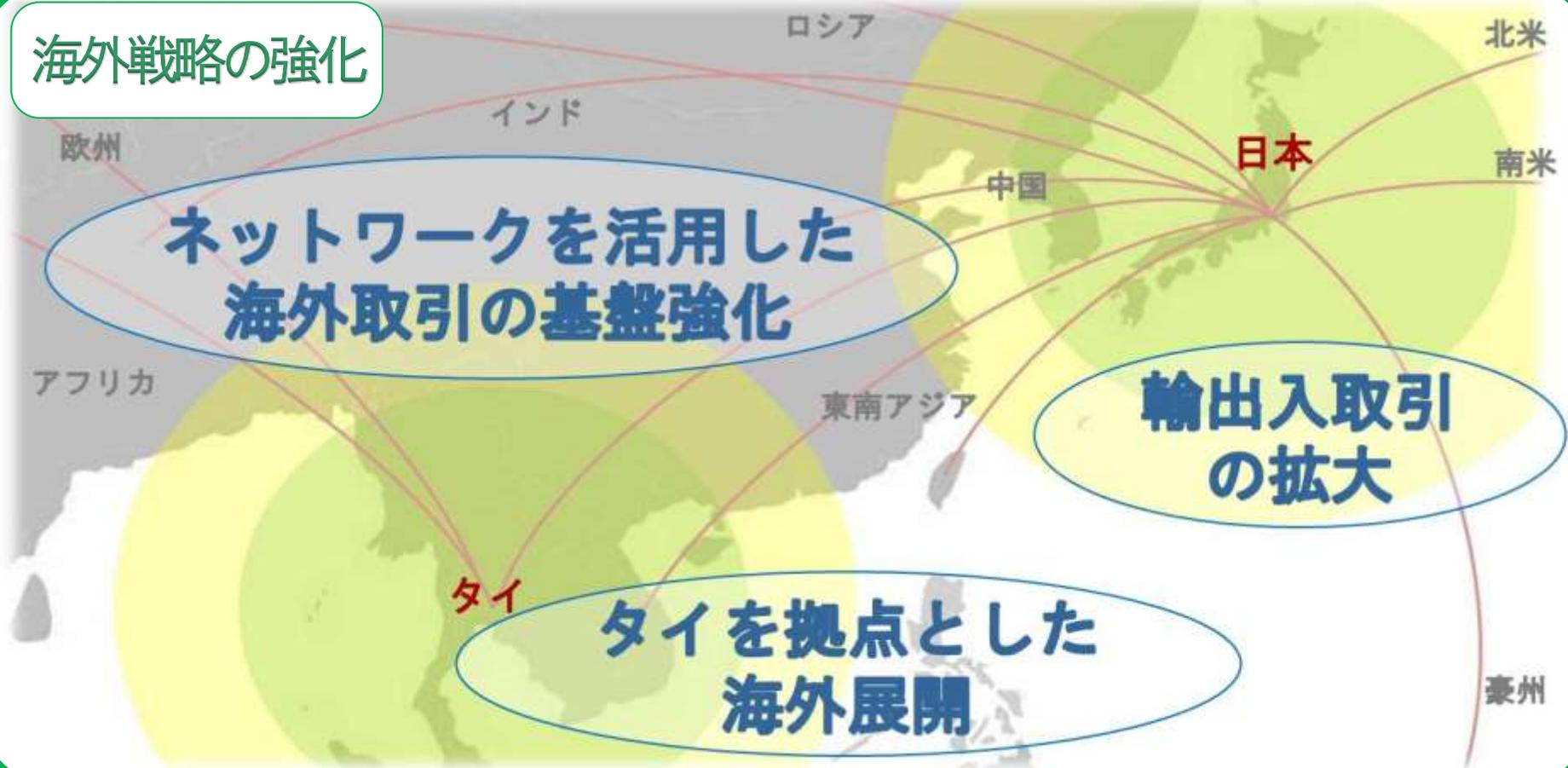
- ・新規販売ルートへの拡充

販売体制の拡充

収益力の  
向上

# ステップ戦略 食品販売事業の戦略

## 海外戦略の強化



## ステップ戦略を支えるサポート機能



### 人材育成

専門的なスキルを持つ人材

実践的なスキルを持つ人材

グローバルな人材

成長に必要な人材

## ステップ戦略を支えるサポート機能

### グループ 経営の強化

チリ銀取扱いトップクラス

 株式会社アライアンススイーツ

鰻業界トップクラス

 株式会社クローブトレーディング

 横浜冷凍株式会社

 THAI YOKOREI CO., LTD.

タイ国内最大手の冷蔵倉庫  
(THAILAND)

 **Best Cold Chain Co., Ltd.**

低温物流を行う合弁会社  
(THAILAND・11月設立)

## ステップ戦略を支えるサポート機能



### ITの推進

#### 新規分野へのチャレンジや収益構造改革に向けたシステム対応

- 新サービスの創造や収益構造改革に即したシステム対応を推進する。また、事業環境の変化やIT技術革新を踏まえたインフラの導入・整備を行う。

#### 環境に優しいグリーンITの積極導入

- エコPCの積極導入、システムの集約化を行うことで電力消費やランニングコストを削減し、環境に優しいヨコレイをITの側面から取り組む。

#### IT資産のスクラップ&ビルド

- ハードウェアやソフトウェアのリプレースを的確に行い、現行の基幹システムを評価し、次世代の基幹システムの構築の必要性に関する検討を進める。

# V. 2012年9月期 通期業績予想

## Earnings Forecast for the FY2012

# 2012年9月期 連結業績予想

## 一部上場来の最高益更新

(単位:百万円)		11/09期 通期 実績	12/09期 通期 予想	前年同期比	
				増減額	増減率
売上高	冷蔵倉庫事業	18,788	20,280	1,491	7.9%
	食品販売事業	105,246	106,500	1,253	1.2%
	その他事業	16	40	23	137.6%
	<b>売上高</b>	<b>124,051</b>	<b>126,820</b>	<b>2,768</b>	<b>2.2%</b>
営業利益	冷蔵倉庫事業	3,846	4,015	168	4.4%
	食品販売事業	2,023	2,510	486	24.1%
	その他事業	11	5	△6	△55.4%
	配賦不能費用	1,687	1,790		
	<b>営業利益 (営業利益率)</b>	<b>4,193 (3.4%)</b>	<b>4,740 (3.7%)</b>	<b>546 (0.3P)</b>	<b>13.0%</b>
	<b>経常利益 (経常利益率)</b>	<b>4,298 (3.5%)</b>	<b>4,730 (3.7%)</b>	<b>431 (0.2P)</b>	<b>10.0%</b>
	<b>当期純利益 (当期純利益率)</b>	<b>1,668 (1.3%)</b>	<b>2,440 (1.9%)</b>	<b>771 (0.6P)</b>	<b>46.2%</b>
	減価償却費	3,098	3,651	553	17.8%

### 業績予想

**売上高**  
1,268億円

**営業利益**  
47億円

**経常利益**  
47億円

**当期純利益**  
24億円

# VI. 資料集

## Source Book

# 資料集 冷蔵倉庫事業

## 業界比較 品目別入庫 (セグメント外取引含む)

品目別入庫実績		10/09期	11/09期	前年同期比	
				増減	増減率
水産品	ヨコレイ (シェア)	331 (13.7%)	335 (13.7%)	4 (0.0P)	1.4%
	日冷倉12都市	2,424	2,456	32	1.3%
畜産品	ヨコレイ (シェア)	278 (7.3%)	283 (7.1%)	5 (△0.2P)	1.8%
	日冷倉12都市	3,834	3,983	149	3.9%
農産品	ヨコレイ (シェア)	192 (15.7%)	218 (16.3%)	26 (0.6P)	13.5%
	日冷倉12都市	1,225	1,343	117	9.6%
冷凍食品他	ヨコレイ (シェア)	271 (7.7%)	313 (8.1%)	42 (0.4P)	15.7%
	日冷倉12都市	3,539	3,868	329	9.3%
合計	ヨコレイ (シェア)	1,073 (9.9%)	1,151 (9.7%)	78 (△0.2P)	7.3%
	日冷倉12都市	11,023	11,652	628	5.7%

(単位:千トン)

# 資料集 冷蔵倉庫事業

## 業界比較 品目別月末在庫累計 (セグメント外取引含む)

品目別在庫累計		10/09期	11/09期	前年同期比	
				増減	増減率
水産品	ヨコレイ (シェア)	1,119 (16.2%)	1,139 (16.0%)	19 (△0.2P)	1.7%
	日冷倉12都市	6,924	7,132	207	3.0%
畜産品	ヨコレイ (シェア)	607 (8.9%)	559 (8.0%)	△48 (△0.9P)	△8.0%
	日冷倉12都市	6,839	6,980	141	2.1%
農産品	ヨコレイ (シェア)	784 (24.0%)	782 (25.1%)	△1 (1.1P)	△0.2%
	日冷倉12都市	3,271	3,125	△146	△4.5%
冷凍食品他	ヨコレイ (シェア)	358 (10.1%)	441 (11.1%)	83 (1.0P)	23.3%
	日冷倉12都市	3,543	3,983	439	12.4%
合計	ヨコレイ (シェア)	2,870 (13.9%)	2,923 (13.8%)	52 (△0.1P)	1.8%
	日冷倉12都市	20,579	21,221	642	3.1%

(単位:千トン)

# 資料集 冷蔵倉庫事業

## 主要品目別 入庫 (セグメント外取引含む)

主要品目別入庫	10/09期	11/09期	前年同期比	
			増減	増減率
エビ	47,510	42,558	△4,952	△10.4%
サバ	33,494	42,131	8,636	25.8%
イカ	23,461	20,594	△2,867	△12.2%
サケ	18,856	20,426	1,570	8.3%
アジ	14,402	14,743	340	2.4%
水産品計	331,111	335,883	4,771	1.4%
ポーク	99,796	86,754	△13,041	△13.1%
チキン	56,924	58,711	1,787	3.1%
ビーフ	28,076	30,015	1,938	6.9%
畜産品計	278,386	283,439	5,052	1.8%
果汁・ジュース	22,917	28,632	5,714	24.9%
サツマイモ	4,709	2,658	△2,050	△43.5%
農産品計	192,731	218,766	26,034	13.5%
冷凍食品他計	271,237	313,720	42,482	15.7%
合計	1,073,467	1,151,809	78,341	7.3%

(単位:トン)

# 資料集 食品販売事業

## 主要品目別 売上数量・金額・単価（単体ベース）

主要品目	10/09期			11/09期			前年同期比		
	数量	金額	単価	数量	金額	単価	数量	金額	単価
ポーク	37,930	13,269	349	22,087	8,154	369	△15,843	△5,114	19
チキン	17,795	4,880	274	22,265	7,266	326	4,470	2,386	52
ビーフ	6,829	3,688	540	10,412	5,973	573	3,583	2,284	33
エビ	13,040	11,277	864	14,879	13,279	892	1,839	2,001	27
サバ	44,303	8,107	182	49,599	9,805	197	5,296	1,697	14
イカ	23,251	4,808	206	20,586	5,738	278	△2,665	930	72
ホタテ	4,221	4,460	1,056	3,292	4,272	1297	△929	△188	241
鮭鱒	19,664	7,720	392	16,399	8,266	504	△3,265	545	111
ホッケ	16,741	3,848	229	15,673	3,976	253	△1,068	128	23
カニ	1,112	1,571	1,412	1,192	2,011	1687	80	439	274

（単位：数量=トン・金額=百万円・単価=円）

# Memo

## 本資料に関する注意事項

本資料に記載されている内容は種々の前提に基づいたものであり、  
将来の数値等に関する記載については、不確実な要素を含んだもの  
とご理解下さい。

### お問い合わせ先

横浜冷凍株式会社 経営管理部

部長 岩田 修自

TEL : 045-326-1010

E-mail: Shuji.Iwata@yokorei.co.jp

URL : <http://www.yokorei.co.jp/>